

平成29年度  
上牧町放課後塾「まきっ子塾」  
事業報告書

平成30年8月31日  
上牧町教育委員会

## 1. 事業実施の趣旨・目的

近年、全国的に、子どもたちの家庭環境や貧困、そして、生活習慣の変化により、低学力化などが問題視されています。家庭教育は、子どもたちの健やかな育ちの基盤であり、すべての教育の出発点でもあります。

子どもたちが、将来において大きく羽ばたくには、自ら学習に取り組み、様々な知識を身につけ、考える力を高め、自分を磨き、自信を持って行動することが大切です。

教育委員会では、そのような子どもに育ってほしい、また、少しでも自分の夢に羽ばたけるように手助けをしたいと考えています。

そこで、生活や学習習慣を身につける時期であり、今後の学力、体力及び規範意識の基礎をなす時期でもある、小学校1年生から3年生の児童を対象に、家庭学習の支援や家庭の負担軽減を目的に平成28年9月21日から放課後塾「まきっ子塾」を開催することになりました。

実施に際しては、町内の教職OBや幅広い世代の町民、町外の大学生を指導員として起用し、様々な学びを通じて、学力向上や家庭学習の癖付けだけではなく、地域全体で子どもを育てていく機運を醸成することで、子どもたちの郷土への愛着や規範意識を育むとともに、指導員の技術や能力を交流する子どもや若者に継承することも期待しています。

## 2. 事業内容

- 対象者・・・・・・・・上牧町内在住の小学校1年生から3年生  
ただし、下校の安全を考えて、保護者が迎えに来られる児童に限られます。
- 場所・・・・・・・・在籍する小学校
- 日程・・・・・・・・毎週水曜日（春休み、夏休み及び冬休みはありません）
- 学習時間・・・・・・・・学校が終わってから、放課後にします（1時間程度）  
\*まきっ子塾終了後に学童保育に行かれる児童は学童保育所までお送りします。
- 指導内容・・・・・・・・①学校の宿題 ②早く終わった児童には、学習プリント
- 学習アドバイザー・・元教諭、教育大学の学生や将来教師を目指している大学生など
- 自己負担額・・・・・・・・なし

3. 事業実績

平成29年度 参加児童数

上牧小学校 . . . . 53名  
 上牧第二小学校 . . . 52名  
 上牧第三小学校 . . . 61名

計 166名

平成29年度 放課後塾「まきっ子塾」 児童数											
上牧小学校				上牧第二小学校				上牧第三小学校			
学年	組	性別	児童数	学年	組	性別	児童数	学年	組	性別	児童数
1年	1組	男	4	1年	1組	男	8	1年	1組	男	6
		女	2			女	3			女	3
		計	6			計	11			計	9
	2組	男	1		2組	男	4		2組	男	7
		女	6			女	4			女	6
		計	7			計	8			計	13
計			13	計			19	計			22
2年	1組	男	5	2年	1組	男	5	2年	1組	男	5
		女	5			女	6			女	10
		計	10			計	11			計	15
	2組	男	5		2組	男	4		2組	男	2
		女	5			女	8			女	8
		計	10			計	12			計	10
計			20	計			23	計			25
3年	1組	男	3	3年	1組	男	2	3年	1組	男	4
		女	9			女	2			女	10
		計	12			計	4			計	14
	2組	男	2		2組	男	1		2組	男	1
		女	6			女	5			女	5
		計	8			計	6			計	6
計			20	計			10	計			14
総計			53	総計			52	総計			61

平成29年度 学習アドバイザー登録数

上牧小学校 . . . . 20名  
 上牧第二小学校 . . . 16名  
 上牧第三小学校 . . . 20名  
 計56名

平成29年度「まきっ子塾」実施回数

実施期間 平成29年5月31日から平成30年3月7日

上牧小学校・・・21回

上牧第二小学校・・・22回

上牧第三小学校・・・22回

(各学校行事により、回数は異なります)

事業費

総事業費 4,213,779 円

<事業費内訳>

報償費・・・3,582,000円

旅費・・・224,297円

需用費・・・96,698円

役務費・・・310,784円

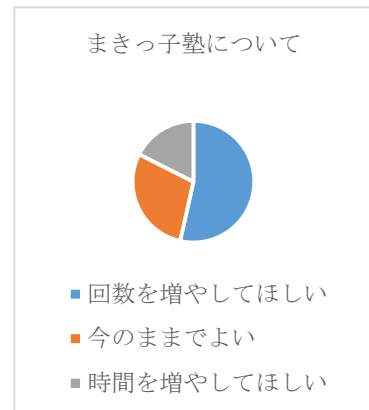
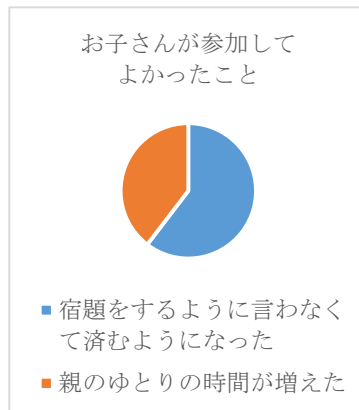
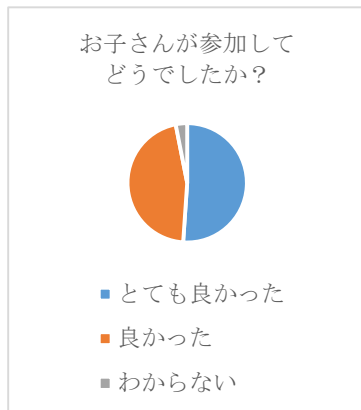
\*国庫補助金<地方創生推進交付金> 2,106,889円

(補助対象額≒ 4,213,779円×1/2)

4. 事業の分析

アンケート結果 (166名中99名回答)

<保護者向け>



「まきっ子塾」にお子さんが参加してどうでしたか？

- ・とても良かった・・・49.5%
- ・良かった・・・44.4%
- ・わからない・・・3.0%

お子さんが「まきっ子塾」に参加してよかったこと

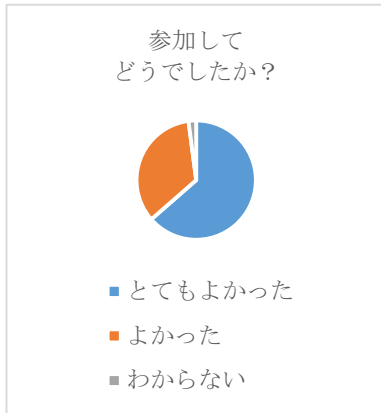
- ・宿題をするように言わなくて済むようになった・・・61.6%
- ・親のゆとり時間が増えた・・・40.4%

「まきっ子塾」について

- ・もっと回数を増やしてほしい・・・47.5%
- ・今のままでよい・・・33.3%
- ・もっと時間を増やしてほしい・・・20.2%

平成29年度 まきっ子塾に関するアンケート 結果	
99名分(166名中)	
まきっ子塾にお子さんが参加してどうでしたか？	
【49】とても良かった 【44】良かった 【1】良くなかった 【3】わからない 回答なし(2)	
「とても良かった」「良かった」と答えた方にお尋ねします。 (当てはまる全てに○を付けて下さい)	
①	【 2 】学校の成績があがった
②	【 13 】以前より勉強するようになった
③	【 5 】以前より本を読むようになった
④	【 7 】以前よりお手伝いをするようになった
⑤	【 18 】子どもが積極的になった
⑥	【 61 】宿題をするように言わなくて済むようになった
⑦	【 17 】家族の会話が増えた
⑧	【 40 】親のゆとり時間が増えた
⑨	【 20 】その他
<ul style="list-style-type: none"> <li>・クラスの違う友達と一緒にいる時間が楽しそうだった。</li> <li>・宿題を済ませて帰るので、自宅でゆっくりできた。</li> <li>・継続することが大切だとわかった。 ・宿題でわからないところを教えてもらった。</li> <li>・親以外の大人に音読やプリントをみていただくのは良い経験。</li> <li>・間違い直しがないので、帰宅してから気分が良いよう。</li> <li>・「親切な対応」の部分もみれて安心した。 ・たくさんプリントをするようになった。</li> <li>・ほめてもらえるので勉強に意欲的になった。 ・楽しく参加していた(7)</li> <li>・学童保育では計算カードや音読は禁止のため、帰宅後に忙しい中させていたが、まきっ子の日は済んでいるので、子どもも早く寝ることができ、親も子どもとの会話が増え、よかった。 ・物事を自分で考えるようになった。</li> </ul>	
「良くなかった」「わからない」と答えた方は、理由を教えてください。	
【良くなかった】	
・まきっ子の日は、宿題をやってきてくれるので助かるが、まきっ子のない日は、やましくらいに言っても宿題をなかなかせず困っている。	
【わからない】	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・まだ実感がない。 ・特に何かが変わったとは感じない。</li> <li>・まきっ子の日は宿題をして帰るが、他の日は今までと変わらずだらだらして、いつも遅くから宿題にとりかかり、夜寝るのが遅くなりいつも眠たそう。今までと特に変化がない。</li> </ul>	
まきっ子塾について(当てはまる全てに○を付けて下さい)	
①	【 20 】もっと時間を増やして欲しい
②	【 47 】もっと回数を増やして欲しい
③	【 33 】今のままでよい
④	【 19 】その他
<ul style="list-style-type: none"> <li>・4～6年生もしてほしい(13) ・親の迎えはいるのか？</li> <li>・宿題の答えが間違っていた時があった。仕事をしているため、音読をきいてもらったことは本当に助かった。 ・プリントの問題が簡単すぎるのでは？(2)</li> <li>・習い事であり参加できないので、違う曜日にもあればいいと思う。</li> <li>・時間は増やしてほしいが、仕事があるので必ずお迎えがいるのが困る。</li> </ul>	

<児童向け>



「まきっ子塾」に参加してどうでしたか？

- ・とてもよかった . . . . . 61.6%
- ・よかった . . . . . 33.3%
- ・わからない . . . . . 2.0%

「まきっ子塾に」参加してよかったこと

- ・学校の勉強とは違うことも教えてくれるので楽しい . . . 56.6%
- ・違うクラスの子と勉強ができて嬉しい . . . . . 41.4%
- ・学校の宿題が最後までできるようになった . . . . . 40.4%
- ・もっといっぱい勉強したい . . . . . 39.4%
- ・勉強が楽しくなった . . . . . 35.4%
- ・勉強の間違いが減った . . . . . 35.4%

「まきっ子塾」の先生について

- ・わかりやすく教えてくれる . . . . . 66.7%
- ・ていねいに教えてくれる . . . . . 60.6%
- ・まちがってもしからない . . . . . 59.6%
- ・わかるまで教えてくれる . . . . . 49.5%



以降のアンケートは、お子さんの意見や考えをご記入下さい。	
まきっ子じゅくにさんかしてどうでしたか？	
【61】とてもよかった 【33】よかった 【0】よくなかった 【2】わからない <b>回答なし(3)</b>	
「とてもよかった」「よかった」とこたえた人におたずねします。	
(あてはまるすべてに○をつけて下さい)	
①	【 40 】学校のしゅくだいが、さいごまでできるようになった
②	【 24 】べんきょうがすきになった
③	【 35 】べんきょうがたのしくなった
④	【 35 】べんきょうのまちがいがへった
⑤	【 41 】ちがうクラスの子とべんきょうができてうれしい
⑥	【 56 】学校のべんきょうとはちがうこともおしえてくれるのでたのしい
⑦	【 25 】まきっ子じゅくでべんきょうしたことを早くおうちの人につたえたい
⑧	【 6 】まきっ子じゅくでべんきょうしたことを学校でクラスの人にはなしたい
⑨	【 39 】もっといっぱいべんきょうしたい
⑩	【 5 】そのた
<ul style="list-style-type: none"> <li>・先生が優しくかった。 ・プリントがたくさんできて嬉しかった。</li> <li>・学童に行く前に宿題が終わって嬉しかった。</li> <li>・まきっ子塾で勉強したプリントを早く見せたい。</li> <li>・プリントは面白いし、私の好きな文章題もあるし、とてもいい！ちゃんと見直しもしてくれるし、優しく教えてくれた。家で宿題をするより早くできる！</li> </ul>	
「よくなかった」「わからない」と答えた人は、りゆうをおしえてください。	
【わからない】	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・まだ実感がない。 ・特に何かが変わったとは感じない。</li> <li>・まきっ子に行くのは楽しみだが、勉強は嫌い。</li> </ul>	
まきっ子じゅくの先生についておたずねします。	
【52】とてもやさしい 【45】やさしい 【0】やさしくない <b>回答なし(2)</b>	
「とてもやさしい」「やさしい」とこたえた人におたずねします。	
(あてはまるすべてに○をつけて下さい)	
①	【 66 】わかりやすくおしえてくれる
②	【 60 】ていねいにおしえてくれる
③	【 49 】わかるまでおしえてくれる
④	【 59 】まちがってもしからない
⑤	【 2 】そのた
<ul style="list-style-type: none"> <li>・上手にほめてくれるので、嬉しい。</li> <li>・折り紙等もらえるのが、嬉しかった。</li> </ul>	
まきっ子じゅくで、こまっていることや いやなことはありませんか？	
①【 3 】ある ②【 95 】ない <b>回答なし(1)</b>	
①「ある」とこたえた人におたずねします。よければどんなことかおしえてください。	
(	<ul style="list-style-type: none"> <li>・違うクラスのお友達にちょっかいをかけられて困っている。</li> <li>・騒いでうるさい時がある。</li> </ul>

## 【分析】

### ①保護者アンケートより

今年度も、保護者と児童に対しアンケートを実施し、166名中99名から回答がありました。おおむね高評価をいただき、保護者からは、「宿題をするように言わなくて済むようになった」「親のゆとり時間が増えた」という意見がたくさんありました。家庭学習の定着を目的とした本事業の内容が、各家庭へ反映しているものと評価できると思います。また、家庭の負担軽減に少しでも役に立てたのではないかと感じています。

一部の保護者の意見として、「もっと回数を増やして欲しい」「4～6年生もしてほしい」等の希望がありますが、学習習慣を身につける基礎となる時期である小学1～3年生を対象に引き続き「まきっ子塾」を運営していく方向です。

### ②児童アンケートより

児童からも、悪い意見はほとんどありませんでした。しかし、まきっ子塾で困っていることとして、「騒いでうるさい時がある」「違うクラスのお友達にちょっかいをかけられ困っている」といった少数意見もありましたので、今後も引き続き、そういう児童に対して、どういう対処をしていくかということなど、アドバイザーと各小学校・担任の教師とも連携を図っていきたいと思います。

### ③指導について

児童の習熟度に合った学習プリントを準備する等工夫することで、学習意欲の向上につながったと考えます。

アドバイザーも子どもに会うのが楽しみになっており、担任の先生とは違う関係性を築き、子どもへの愛着も生まれています。アドバイザーと保護者が情報を共有し、信頼関係も生まれています。

アドバイザーどうしの意見交換や交流により、単に児童の支援をするということではなく、指導を工夫したり、積極的な言葉かけをしたりするなど、指導力が高まってきています。

### ④アドバイザーについて

退職した元教諭等をアドバイザーに起用することで、自活可能な高齢者を増やしつつ、高齢者の健康づくり、生きがいづくり、地域づくりの場となっています。教師を目指す学生にとっては、退職した元教諭等と交流することにより、将来について相談に乗ってもらえる機会もでき、多世代交流が図られていると考えます。

高齢者が多世代と交流しながら、活躍する場と機会を創出する体制を構築することに今後取り組みたいと思います。